

メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.280 2019.7.26

夏休み親子参加イベント「議事堂見学会と投票体験」 8月9日(金曜日)開催 参加者募集中【7月29日(月曜日)締め切り】

夏休みに親子で県議会の議事堂を見学してみませんか？

小学校4～6年生とその保護者を対象とした「議事堂見学会と投票体験」を開催します。

大迫力の本会議場や普段は見ることのできない議長室などを見学しながら、県議会の仕組みや役割などを楽しく学びます。

見学の後には選挙のミニ講座や模擬投票体験を行います。夏休みの自由研究や思い出づくりに、ぜひご参加ください。



<日程>

令和元年8月9日(金曜日)

- 午前の部 10時～12時
- 午後の部 13時30分～15時30分

<場所>

埼玉県議会 議事堂(県庁敷地内)(さいたま市浦和区高砂3-15-1)

[☆お申し込みはホームページから。≫](#)

INDEX



インフォメーション

第15回県議会フォトコンテスト作品募集開始



県民の声

第14回県議会フォトコンテスト受賞者の声



議事堂の花

生け花のご紹介

インフォメーション

【第15回県議会フォトコンテスト作品募集開始】

今回で15回目を迎えた県議会フォトコンテスト。県民の皆さまにより身近で、親しみを感じていただける県議会を目指し、平成18年から実施しています。

毎回、多くの方々にご応募いただき、前回(平成30年度)は、1,058点の応募がありました。

入賞作品は、来年度および再来年度に発行する広報紙やメールマガジンなどに掲載させていただくとともに、埼玉県庁内などに展示させていただくことを予定しています。

応募は令和元年11月18日(月曜日)まで受け付けています。

[☆応募方法など、詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。>>](#)



あなたの「感動の1枚」をお寄せください

一般写真部門 | モバイル写真部門

テーマ① 埼玉の「四季」 | テーマ② 埼玉の「魅力」

テーマ③ 自由(フリーテーマ) | テーマ④ 自由(フリーテーマ)

申込 令和元年 11月18日(月) 17:00(必着)

応募要項、審査要領、お問い合わせ先、お問い合わせ先、お問い合わせ先

お問い合わせ先: 埼玉県議会事務局総務課 広報班 | ☎048-830-6257 (直線)

お問い合わせ先: 埼玉県議会事務局総務課 広報班 | ☎048-830-6257 (直線)

[▲トップへ](#)

県民の声

【第14回県議会フォトコンテスト受賞者の声】

このコーナーでは、昨年度行われた、第14回県議会フォトコンテストで受賞された方々からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門、テーマ「埼玉の四季」において、入選された2作品と受賞者のコメント、審査員による選評をご紹介します。

第14回フォトコンテスト一般写真部門
 入選 沖館 宏様 (滑川町)
 ★テーマ★ 埼玉の四季
 ★作品名★ 「雨の通学路」
 ★撮影場所★ 滑川町月の輪地区



受賞者の声

滑川町は二つの川と200近くの沼がある自然豊かな町で、毎日のように

朝早く起きて撮影を楽しんでいます。田んぼが多く、稲が鳥などに食べられないように赤色の網が張られています。雨が降ると網に滴が付きとてもきれいです。そんな時、小学生の子どもがいろいろな傘を差して学校へ向かっていたので、カメラを向けて撮影してみました。とても閑な風景でした。

★審査員の選評★

網を大胆に手前に入れて、雨の日の雰囲気盛り上げています。
通学する子どもたちのカラフルな傘が印象的。
(審査員:全日本写真連盟埼玉県本部 顧問 松本 正氏)

第14回フォトコンテスト一般写真部門

入選 鈴木行男様 (坂戸市)

★テーマ★ 埼玉の四季

★作品名★ 「ユリカゴ」

★撮影場所★ 坂戸市西坂戸



受賞者の声

日ごろ、昆虫類を撮影しています。

昨年の副議長賞に続き、アマガエルでの受賞、ありがとうございます。

この写真は、雨の日に枯れかけたカラスウリの中で雨宿りをしているように見えたアマガエル。やがて雨がやみ、身を乗り出して周りを確認しているところを想定し、物語を作りました。

★審査員の選評★


明るく、柔らかい光が全体を包み、カエルの存在が印象的です。タイトルからも物語を感じさせる作品となりました。

見ていると思わず心が和みます。

(審査員:全日本写真連盟埼玉県本部 顧問 松本 正氏)

[☆県議会フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでもご覧いただけます。≫](#)

[▲トップへ](#)

 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】

展示期間:

展示期間:



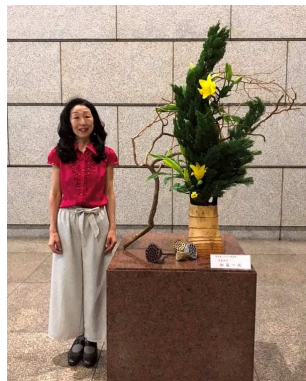
7月8日
～7月12日
作者：
日本古流
加藤一紀様
花材：伊吹、ス
カシユリ、アオ
ドラセナ、蓮
(ハス)、ドラゴ
ン



7月16日
～7月19日
作者：
未生流中山文
甫会
湯井夕甫様
花材：イタヤカ
エデ、ギガンジ
ウム、グズマ
ニア

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈日本古流 加藤一紀様〉

Q: 作品について教えてください。

A: 濃く色づいた緑色の伊吹を主に、スカシユリを差し、黄色の明るさを際立たせました。全体を伊吹の緑色、スカシユリと竹でできた二重生けの花器の黄色、枝物の茶色の3色で構成しています。このように少ない色で仕上げると、落ち着いた雰囲気になり、趣深い作品となります。

Q: 花器の周りを飾る蓮が目を引きますね。

A: ちょうど今の時期に行田で見頃を迎える古代蓮にちなんで取り入れました。今回のように季節の花を直接生けるのではなく、間接的に季節感を表現することもあります。

【Part2】



〈未生流中山文甫会 湯井夕甫様〉

Q:この作品にはどのようなテーマがあるのでしょうか。

A:テーマは希望です。作品の中心に鮮やかに輝くグズマニアがイタヤカエデの葉やギガンジウムの宇宙に浮かび上がる希望の星のようです。

Q:イタヤカエデの枝が生き生きと伸びていますね。

A:今回の作品では植物の自然体の姿を生かしています。例えばイタヤカエデの枝は、矯めたり加工したりせずに用いています。花材を生かすという点では、目の前の花や枝ものなどから全体のイメージを膨らませ、生ける、ということもよくあります。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

★編集後記★

【締め切り迫る！】

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

冒頭でもお知らせしました「議事堂見学会と投票体験」の参加お申し込みの締め切りが来週29日(月曜日)に迫っております。傍聴席から本会議場を眺めたり、普段は見ることのできない議長室の見学をしたり、県議会を身近に感じていただける内容となっております。

昨年のアンケートでは、夏休みの自由研究のテーマに活用したいとの声をいただきました。

皆さまのご参加お待ちしております。

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから](#)≫

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

埼玉県議会事務局政策調査課
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

© 2008 Saitama Prefecture All Rights Reserved. 無断転載を禁じます。

